

平成 29 年度ふるさと納税「飯田市 20 地区応援隊」実績報告

ふるさと定住支援課

1 制度の概要

田舎へ還ろう戦略を推進するにあたり、地区の魅力再発見を行いながら、具体的な取組を検討し、地域振興や交流人口拡大に向けた仕組みの検討を地区の住民とともに進めていく。ふるさと納税「飯田市 20 地区応援隊」は、この地区の取組を応援する仕組みとして、地区の魅力を「20 地区応援隊」特設サイトで公表することにより、全国の人たちが飯田市 20 地区に興味をもってもらい、寄附による関係人口とその地区へ訪れる交流人口の拡大を目指す。

2 取組内容

- H29.5.19 まちづくり委員会連絡会で「飯田市 20 地区応援隊」制度の説明
- H29.6.1 飯田市 20 地区応援隊制度構築
 - ・返礼は「地区との絆」として、納付書による募集開始
- H29.12.1 特設サイトの構築
 - ・地区が随時情報発信できる仕組みを構築
 - ・寄附者はクレジットカードによる決済が可能
- H29.12.19 システム構築に伴う PR フォーム更新の取扱説明会
- H30.2.2 ふるさと納税「飯田市 20 地区応援隊」のさらなる活用に向けた研修会
講演「ふるさと納税のしくみを地区づくりにどう生かすか
～集めるのはお金か心か～」
 - ・講師 長野県参与（信州総合ブランディング担当） 船木 成記 氏
- H30.3.30 総務省発行のふるさと活用事例集に掲載
 - ・66 事例の 1 つとして紹介

3 寄附受領額の状況

平成 29 年 6 月から平成 30 年 3 月末まで

地区	寄附受領額	件数	備考
座光寺	50,000 円	1	渋谷区との交流事業に活用
松 尾	30,000 円	1	子育て支援活動に活用
下久堅	82,000 円	2	都市農村交流事業に活用
上 郷	10,000 円	1	リニアを見据えた森林公園づくりのイベントに活用
上 村	125,000 円	4	小水力発電事業の推進に活用
合計	297,000 円	9	内、クレジットカード決済 2 件

4 今後の方向性

田舎へ還ろう戦略のスタートの年として、センター職員を中心とする検討会議を実施してきた。

今年度以降、田舎へ還ろう戦略を各地区で本格化させていくにあたり、地区指定の「飯田市 20 地区応援隊」については、使途の見える化を行い、交流人口の増加や人的なネットワークの構築により、定住人口の増加につながるような支援を行っていく。